



良本 奈々さん

質問 外で幼児から中学

生まででも、スマホやゲームをしている人を多く見かけます。理由の一つとして、小学校高学年から中学生にとっては、公園の遊具が小さくて遊びづらく、興味が湧かないことだと感じます。長い滑り台やブランコの設置をするなど、多くの世代の人が楽しく遊び、頭を使いながら遊べる遊具を作ってはどうかでしょうか。

答弁 大きな機能をもった複合型遊具を一つにまとめると、年齢的、体力的にその遊具で遊ぶことが難しい幼児にとっては危険に繋がる恐れがあります。多くのお子さんが安心して利用できる遊具として、安全に配慮した公園となっていますので、引き続き利用いた

だければと思っております。



小林 恭悟 君

質問 人口増加に成功した自治体では、サテライト

オフィスでのテレワークを導入した事例があります。もし幌延町でこの方法を使えば、生産年齢人口は上がり、産業構造に良い影響が出るのではないのでしょうか。

答弁 サテライトオフィスの誘致やワーケーションという働き方が世の中に浸透しつつありますので、幌延町としても、受入れができるよう移住促進住宅を活用した短期滞在住居の提供や、役場が所有している貸事務所をサテライトオフィスとして提供できるように、環境を整えたいですね、広く周知を図る必要があると考えています。



大岩 斗騎 君

質問 問寒別小中学校は、

児童生徒が減少し続けており、このままでは廃校になってしまうのではないかと心配しています。

学校がなくなることは、

子育てをしにくい地域になってしまい、家庭への負担や他の地域への引っ越しなど、地域の過疎化が加速する一因になってしまいます。

問寒別小中学校の存続についての考えを聞かせてください。

答弁 問寒別小中学校は、在校生のみならず、地域の皆さんや多くの卒業生にとっても、地域コミュニティ施設としてとても重要と考えています。これまでも、大改修や耐震化工事を行っています。大切に使用させていただいているので、まだまだ施設は大丈夫です。

学習面においてもICT機器を活用し、通年の遠隔授業を実施しています。今後も合同学習などでバスを利用していただくなど、学習環境整備に努めます。

強い思いに込められるように、教育委員会と連携し、永く今の体制を維持できるように努めていきたいと考えています。



問寒別小中学校 (平成22年度撮影)

